

●●●○  
○●○  
●○ そらいろ通信 ~EP0-Chubu メールマガジン~153号(2022.3.8)

○

発行:中部環境パートナーシップオフィス

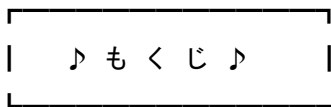
○

協力:環境省中部地方環境事務所

○●

○●○

○●○●



#### 【イベント関連】

1. 中部地方環境事務所レンジャー写真展（オンライン）
2. 【愛知】もりの学舎（まなびや）まつり
3. 【福井】「アースデイえちぜん 2022」出展企業・団体 募集
4. 【愛知】オンラインセミナー  
「成功事例から学ぶ 中小企業における SDGs の可能性」
5. 【三重】おもちゃで学ぶ SDGs（オンライン講座）
6. 【愛知】木のストロー手作りワークショップ  
～間伐材のストローを作って SDGs について考えよう！～

#### 【ツール・コンテンツ】

1. 「気候変動×スポーツ」特設ページを公開
2. 中部山岳国立公園南部地域プロモーション動画（日本語版）の公開
3. 【長野】『長野みんないろいろな SDGs 2021-2022』を発行

#### 【助成金・表彰等】

1. タカラ・ハーモニストファンド 2022 年度 助成事業 募集
2. 2022 年度自然体験活動支援事業  
「第 21 回トム・ソーヤースクール企画コンテスト」募集
3. あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業  
2022 年度交付対象事業 企画提案 募集【愛知】
4. 県民による森づくり提案事業 募集【富山】
5. 2022 年信州エコ大賞 候補募集

---

♪イベント関連♪

---

【 1 】 中部地方環境事務所レンジャー写真展（オンライン）

---

環境省中部地方環境事務所は、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」、「国指定藤前干潟鳥獣保護区」で活躍するレンジャーやアクティブ・レンジャーと呼ばれる環境省職員が現地で撮影した写真をホームページ上で展示するオンライン写真展を開催しています。

詳細：[http://chubu.env.go.jp/to\\_2022/post\\_260.html](http://chubu.env.go.jp/to_2022/post_260.html)

開催期間：2022年2月25日（金）～3月25日（金）

開催場所：中部地方環境事務所ホームページ

<http://chubu.env.go.jp/nature/photo2021/index.html>

問合せ：中部地方環境事務所国立公園課

TEL：052-955-2135

【 2 】 【愛知】 もりの学舎（まなびや）まつり

---

愛知県は、愛・地球博記念公園内の環境学習施設「もりの学舎」で環境学習プログラムのイベント「もりの学舎まつり」を開催します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/r3fes.html>

開催日時：2022年3月13日（日）11：00～15：00まで（雨天決行）

開催場所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内 もりの学舎  
（愛知県長久手市）

内容：キッズインタープリターデビュー（事前申込制）  
森のいきもの大捜査線（当日受付）  
モリノアソビバ（当日受付）

《キッズインタープリターデビューの参加申込み》

申込方法：もりの学舎の Web ページにある申込フォームからお申し込みください。

<http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/>

申込締切：2022 年 3 月 11 日（金）正午

（申込先着順・定員に達した時点で募集終了）

問 合 せ：もりの学舎

TEL：0561-61-2315

┌

| 3 | 【福井】「アースデイえちぜん 2022」出展企業・団体 募集

└

「アースデイえちぜん 2022」（主催：エコラブえちぜん、共催：越前市）は、  
「いま私ができること～身近に繋がる SDGs～」をテーマに、出展いただける企  
業・団体を募集しています。

詳 細：<https://www.city.echizen.lg.jp/office/060/051/earthday2017.html>

開催日時：2022 年 5 月 15 日（日）10：00～16：00

開催場所：まさかりどんの館（旧：見流館）（福井県越前市）

募集内容：

- (1) SDGs に取り組む企業・団体等の環境活動概要の展示
- (2) 環境負荷低減に資する環境物品等の展示・販売
- (3) 自然に、環境に、身体にやさしく、地産地消の食材を使用した飲食品の販売
- (4) 来場者が楽しみながら環境問題に関心を持てるような工作・体験等
- (5) リユース品、リサイクル品の出品及びリデュース製品の展示・紹介 など

出 展 料：一律 2,000 円 ※展示のみ（グッズ販売含む）は無料。

エコラブ会員は 1,000 円引き。

申込締切：2022 年 3 月 11 日（金）

問 合 せ：越前市役所環境政策課

TEL：0778-22-5342 FAX：0778-22-5167

メール：[kankyou@city.echizen.lg.jp](mailto:kankyou@city.echizen.lg.jp)

┌ ──┐ 【愛知】 オンラインセミナー

| 4 | 「成功事例から学ぶ 中小企業における SDGs の可能性」

---

一般社団法人グローバル愛知は、オンラインセミナー「成功事例から学ぶ 中小企業における SDGs の可能性」を開催します。

詳細：<https://global-aichi.or.jp/news/3063.html>

開催日時：2022年3月23日（水）14：00～15：00

開催方法：オンライン（zoom）

対象：SDGsに興味のある中小企業

内容：SDGsの現状、中小企業がSDGsに取り組むメリット、中小企業のSDGs好事例、社内へのSDGs導入について、質疑応答

問合せ：一般社団法人グローバル愛知

TEL：052-218-5955 FAX：052-218-6664

メール：[info@global-aichi.or.jp](mailto:info@global-aichi.or.jp)



| 5 | 【三重】 おもちゃで学ぶ SDGs（オンライン講座）

---

四日市公害と環境未来館は、「おもちゃで学ぶ SDGs」（タカラトミーのオンライン講座）を開催します。SDGsってなんだろう。色々な事例や、環境に配慮したおもちゃ「エコトイ」等を紹介しながら、SDGsを学び、自分たちにできることを考えます。

詳細：

<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/event-information/>

開催日時：2022年3月29日（火）13：30～15：00

開催方法：オンライン（zoom）

対象：小学生と保護者

定員：10組（抽選）

講師：タカラトミー（株）原田由美子さん、渡辺俊之さん

申込締切：2022年3月15日（火）必着

問 合 せ：四日市公害と環境未来館

TEL：059-354-8430      メール：[info@eco-yokkaichi.com](mailto:info@eco-yokkaichi.com)

┌───┐ 【愛知】木のストロー手作りワークショップ  
| 6 | ～間伐材のストローを作ってSDGsについて考えよう！～  
└───┘

名古屋市は、日本の森林問題をテーマに、持続可能な社会の実現について考えるきっかけとして、木のストローをつくってSDGsについて学ぶワークショップを開催します。

詳 細：<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000150060.html>

開催日時：2022年3月27日（日）11：00～12：00

開催場所：株式会社IMOM レンタルスペース（名古屋市中区）

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）抽選で20名程度

講 師：西口彩乃さん（株式会社アキュラホーム SDGs 推進室長）

申込締切：2022年3月18日（金）

問 合 せ：名古屋市環境局環境企画課

TEL：052-972-2684

メール：[a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

---

♪ ツール・コンテンツ ♪

---

┌───┐ | 1 | 「気候変動×スポーツ」特設ページを公開  
└───┘

環境省は、気候変動のスポーツへの影響やスポーツ団体・チームの脱炭素化に向けた取組等を紹介する「気候変動×スポーツ」特設ページを、COOL CHOICE ウェブサイト内で公開しました。スポーツを応援し楽しむ私たちができることを動画等のコンテンツでわかりやすく紹介しています。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/110488.html>

動画種類：

フルバージョン（14分7秒）

Chapter1 トップアスリートが語る気候変動×スポーツ（4分55秒）

Chapter2 身近にある気候変動のスポーツへの影響（2分59秒）

Chapter3 私たちができること（3分51秒）

Chapter4 地球を守る一つのチームとして（2分20秒）

監修：岡和孝氏（国立研究開発法人国立環境研究所気候変動適応センター）

川瀬宏明氏（気象庁気象研究所）

《「気候変動×スポーツ」特設ページ》

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/sports/>

┌

| 2 | 中部山岳国立公園南部地域プロモーション動画（日本語版）の公開

└

中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会は、中部山岳国立公園南部地域のプロモーション動画（日本語版）を作成しました。

\* 既存の英語版に日本語吹き替えと英語字幕にて構成した作品です。

詳細：[http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre\\_2022/post\\_225.html](http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre_2022/post_225.html)

内 容：

テーマ1 自然との対話と「挑戦」

テーマ2 「歴史と文化」豊かな自然の恵みを楽しむ人々の暮らしを巡る旅

テーマ3 「ファミリー」家族で楽しむアドベンチャーツーリズム

\* テーマ別に、フルバージョン（約5分）とショートバージョン（約90秒）の各2種類、計6パターンがあります。

《「Chubusangaku National Park」チャンネル》

<https://www.youtube.com/channel/UCdk3ovMOHLwvTmtUH5ipitA>

---

【 3 】 【長野】『長野みんないろんな SDGs 2021-2022』を発行

---

NAGANO SDGs PROJECT 実行委員会は、『長野みんないろんな SDGs 2021-2022』（SDGs 活動紹介 BOOK）を発行しました。長野県内の学校、企業、団体による「SDGsにつながる活動」がまとめられています。

詳細：[https://www.naganosdgs.jp/materials\\_list/nsp](https://www.naganosdgs.jp/materials_list/nsp)

\* 冊子の PDF ファイルがダウンロードできます。

発行：NAGANO SDGs PROJECT 実行委員会

---

♪助成金・表彰等♪

---

---

【 1 】 タカラ・ハーモニストファンド 2022 年度 助成事業 募集

---

公益信託タカラ・ハーモニストファンドは、日本の森林・草原や水辺の自然環境を守る活動や、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行っています。

詳細：<https://www.takara.co.jp/environment/fund/>

目的：(1)～(3)の内容に関する実践的な活動及び研究に対して助成

- (1) 日本国内の森林・草原、木竹等の緑を保護、育成するための活動または研究
- (2) 日本国内の海・湖沼・河川等の水辺の良好な自然環境を整備するための活動または研究
- (3) 日本国内の緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するための活動または研究

対象：次の条件を満たす実践的な活動・研究

- (1) 具体的に着手の段階にある活動・研究
- (2) 営利を目的としない活動・研究
- (3) 活動及び研究主体の資格は問わないが、次の条件を満たすもの

《個人の場合》

助成金の使途が助成の目的に沿って適確であり、当該事業に係わる施設の利用や助成金の使途等の面で本人あるいは親族など特別な関係のある者に特別の利益を与えない者

《任意の団体の場合》

助成金の使途が助成の目的に沿って適確であり、代表者または管理者の定めのある団体で、役員その他機関の構成、選任方法、その他事業の運営に重要な事項が、特定の者、あるいは特別の関係者等の意志に従わずに、運営されている団体。また、特定の者等に特別の利益を与えていない団体。

※過去にタカラ・ハーモニストファンドの助成を受けていない応募者（個人・団体）を優先する。

助成金額：助成金総額は 500 万円前後

助成件数：10 件程度

応募締切：2022 年 3 月末日必着

問 合 せ：みずほ信託銀行株式会社 京都支店 営業第一課

公益信託タカラ・ハーモニストファンド事務局

TEL：075-211-5525 FAX：075-212-4915

┌───┐ 2022 年度自然体験活動支援事業

| 2 | 「第 21 回トム・ソーヤースクール企画コンテスト」募集

公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団は、「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」を主催し、全国からユニークで創造性に富んだ自然体験活動の企画案を公募します。選考の上、50 団体に例年実施支援金 10 万円を贈呈しています。

詳 細：<http://www.shizen-taiken.com/contest2022/2022infof.html>

内 容：小中学生が概ね 10 人程度参加する自然の中での体験活動であれば、ジャンルは問いませんが、ユニークさと創造性にあふれ、高い教育効果が得られる活動とします。

対象団体：

○学校部門…小学校・中学校または、小中学校より委託・協力・協働等によって当該活動を主催する団体。小学校、中学校において授業や課外活動の一環として行われる活動で、小中学生が各回概ね 10 名程度が参加する企画で、学校長



の承認を受けたもの。

○一般部門…定款・規約等が整備され、組織としての形態を有し、当該活動を主催する団体。小中学生が各回概ね10名程度が参加する企画であること。

応募期間：2022年2月1日（火）～5月17日（火）

問 合 せ：公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

「トム・ソーヤースクール企画コンテスト」係

TEL：072-752-4335 FAX：072-752-2473

メール：[info-foundation@ando-zaidan.jp](mailto:info-foundation@ando-zaidan.jp)

#### 「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業

#### | 3 | 2022年度交付対象事業 企画提案 募集【愛知】

愛知県は、「あいち森と緑づくり税」を活用し、県民、事業者、NPO、行政等の地域の様々な立場の人々が協働して行うビオトープ創出事業、維持・向上事業等を支援しています。この度、地域の複数の団体が協働して行う生態系ネットワーク形成事業を対象として、2022年度に実施する企画提案事業を募集します。

詳 細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/nwkeisei2022.html>

募集対象：生態系ネットワークの形成を目的とする、NPO・ボランティア団体・農協・漁協・森林組合・自治会・大学・企業・市町村等の複数の団体から構成される団体（応募団体には規約が必要）

対象事業：(1) ビオトープ創出事業  
(2) ビオトープ維持・向上事業  
(3) 調査事業

限 度 額：1件あたり300万円

募集締切：2022年3月14日（月）必着

問 合 せ：愛知県環境局環境政策部自然環境課

TEL：052-954-6229 メール：[shizen@pref.aichi.lg.jp](mailto:shizen@pref.aichi.lg.jp)

#### | 4 | 県民による森づくり提案事業 募集【富山】

---

富山県は、「水と緑の森づくり税」を活用し、令和4年度に県民の皆さんが自ら企画し、実践する森づくり事業を募集します。令和4年度より、森林内での健康プログラムやスポーツなど、森林空間を利活用する事業が追加されました。

詳細：<https://www.pref.toyama.jp/1603/moridukuriteian.html>

募集対象：提案した事業を会員自らで実施することのできる団体、グループなど

対象事業：富山県内の森林内での活動を主とし、次のいずれかを目的とする事業

- (1) 県民協働による森林の整備を推進する事業（森林整備、竹林整備）
- (2) 県民の森づくりに対する意識の醸成を図る事業（森林環境教育）
- (3) 木竹等の森林資源の利活用を促進する事業（木材利用、竹資源利用）
- (4) 森林空間の利活用を推進する事業（健康プログラム、森林スポーツ）

募集締切：2022年3月18日（金）

問合せ：富山県農林水産部森林政策課

TEL：076-444-3385 Fax：076-444-4428

---

| 5 | 2022年信州エコ大賞 候補募集

---

一般社団法人長野県環境保全協会は、長野県内で環境保全に貢献し実績顕著な個人、団体、企業に贈る「2022年信州エコ大賞」の候補を募集します。

詳細：<http://nace.main.jp/ecogp/2022/01/28121651/>

表彰対象：

- ・信州エコ大賞は、長野県内に於いて環境保全に貢献し実績顕著な個人、団体、企業に贈ります。
- ・審査は、社会活動、企業内活動、エコ商品開発などで、他への影響や広がり、継続性などの功績について審査の対象とします。
- ・過去に選考外となったものも再度、推薦対象とします。

賞の種類：「信州エコ大賞」及び「奨励賞」…個人・団体を対象

「信州エコ大賞企業賞」…企業を対象

募集締切：2022年3月31日（木）各支部必着

問 合 せ：一般社団法人長野県環境保全協会

TEL：026-237-6620 FAX：026-238-9780

メール：[nace@janis.or.jp](mailto:nace@janis.or.jp)

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：[info@epo-chubu.jp](mailto:info@epo-chubu.jp)

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

---